

令和7年度 横浜市地域ケアプラザ コーディネーター 共通研修

主な対象

経験24カ月未満の地域活動交流コーディネーター、
生活支援コーディネーター

(定員に余裕がある場合は対象以外の職員、横浜市職員の受講も可)

基礎編
全5回

受講料
無料

定員
100名

申込締切
5/22(木)

掴んでいる?
地域ニーズ

持っている?
コーディネート手法

確認している?
事業成果

共生社会を創るためのコーディネートスキルを拓く!

今日、地域社会では超少子高齢化が進むと同時に、
子ども・若者の不登校・ひきこもり・虐待、障害者の地域自立生活の困難、生活困窮など、全世代、
多様な対象に「生きづらさ」が広がっています。
地域ケアプラザの目的は、地域課題の解決に向けて地域を知り、人々をつなぎ、誰もが「しあわせ」を感じ、
いきいきと暮らせる地域づくりを進めることです。コーディネーターとして、
胸を張って地域と向き合い、住民と共に地域福祉を推進していきましょう。

Point!

研修の ポイント

-1-
身近な地域の
「人づくり×まちづくり」の
中核的存在になる

-2-
「知る・つながる・つなげる」
基本的アクションのための
スキルの獲得

-3-
地域活動交流Co・生活支援Co
それぞれの強みを活かし
ケアプラザと地域に生きる専門職になる

日 程

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
5/27 (火)	6/10 (火)	7/3 (木)	8/27 (水)	9/8 (月)

時間はすべて
9:30~17:00

会 場

ウィリング横浜

横浜市港南区上大岡西1丁目6-1 ゆめおおかオフィスタワー内
京浜急行/横浜市営地下鉄「上大岡」駅 徒歩3分 <https://www.yokohamashakyo.jp/willing/access/>

- ・会場が変更となる場合があります。事前にHPでご確認の上、お越しください。
- ・定員に達しない場合は、締切後も随時募集致しますので、事務局へお問合せください。
- ・全回受講が望ましいですが、諸事情により欠席の場合は、事前にご連絡ください。

申込方法

必要事項を記入の上、WEB申込フォームまたはEメールよりお申し込みください。
受講通知とともにプレワーク(現状確認シート)をお送りします。

WEB申込フォームは
こちらから



必要事項

※Eメールの場合は下記1~10までの必要事項を明記してください。

1. 受講日程(原則5回連続で受講してください)
2. 申込者氏名(ふりがな)
3. 職種
4. ケアプラザ名
5. 所在地(区)
6. 電話番号
7. Eメールアドレス
8. 年代(20代/30代/40代/50代/60代以上)
9. コーディネーター経験(カ月)
10. 福祉職場経験(年カ月)

WEB申込フォーム

<https://yresearch-center.jp/r7cpkiso/>

Eメール keapura@yresearch-center.jp

お申込み / お問い合わせ

NPO法人よこはま地域福祉研究センター(担当:沼・松本・佐塚)

TEL: 045-228-9117 (受付9:00-17:00)

横浜市中区住吉町2-17 金井ビル201号

※本研修は、横浜市の委託により、特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センターが実施します。

5回シリーズでご参加ください。(単発での参加も可能です。業務等で欠席となる場合は事務局までご連絡ください。)

第1回

5/27(火)
9:30~17:00

ウィリング横浜
121-123

内容

地域ケアプラザの役割を知る地域交流 Co と生活支援 Co の役割を知る
～今、地域福祉を推進するために、コーディネーターに求められていることは?～

ケアプラザ、コーディネーターの役割を横浜市及び先輩コーディネーターから学び、具体的業務の実際を知る。また、コーディネーターに求められていることを理解する

講師

横浜市健康福祉局地域支援課 不老町地域ケアプラザ 地域 Co 金子美紀氏
横浜市健康福祉局地域包括ケア推進課 仏向地域ケアプラザ 生活 Co 遠藤康雄氏
沢渡三ツ沢地域ケアプラザ 所長 原島隆行氏 ファシリテーター よこはま地域福祉研究センター 佐塚玲子

第2回

6/10(火)
9:30~17:00

ウィリング横浜
501-503

内容

人々の「権利を護る」ための基本的支援と救済型支援の理解と実践
～コーディネーターに求められるストレングス支援とは～

孤立が深まる地域社会において、人々の権利をどのように護るのか、救済型支援と基本的支援について理解を深め、個別支援、地域支援の両面から、Coとして何が出来るのかを考える。

講師

武庫川女子大学
心理社会学部
准教授
増田和高氏



第3回

7/3(木)
9:30~17:00

ウィリング横浜
126-127

内容

コーディネーターによる地域アセスメントとその活用
～地域を、鳥の目・虫の目・科学の目でアセスメント～

地域アセスメント(地域診断)の大切な視点を理解し、どのようにアセスメントを実践し、それを活かした個別支援、地域支援へとつなげるのか、ワークを通して学ぶ。

講師

滋賀県立大学
地域共生センター
教授 鶴飼修氏



第4回

8/27(水)
9:30~17:00

ウィリング横浜
124-126

内容

住民のチカラを活かし、参加したくなる地域づくりの進め方
～ファシリテート基礎編～

地域福祉を推進するために、地域の人や組織をつなげ、主体的な地域づくりへの参画へと導くために必要なファシリテーションスキルを実践的に学ぶ。

講師

日本ファシリテーション
協会 フェロー
加留部貴行氏



第5回

9/8(月)
9:30~17:00

ウィリング横浜
121-123

内容

地域福祉保健計画を住民主体に進めるコーディネート
～地域福祉保健計画を活かし、地域づくりを進めるために～

第5期地域福祉保健計画の策定を踏まえ、計画を理解し、計画をツールとして、様々な住民へのアプローチや資源開発など、地域づくりの効果的コーディネートを理解する。

講師

聖徳大学・聖徳大学短期大学部
心理・福祉学部
社会福祉学科
教授 豊田 宗裕氏

